

2006年度（2007年3月期） 第3四半期 決算説明会



2007年2月1日

大正製薬株式会社

執行役員 酒井 明人

当第3四半期：業績の概要



	05/3Q (億円)	06/3Q (億円)	前年比増減 (億円)	
売上高	2,040	1,849	▲191	▲9%
セルフメディケーション	1,308	1,154	▲154	▲12%
医薬	732	695	▲37	▲5%
営業利益	361	221	▲140	▲39%
経常利益	376	247	▲128	▲34%
当期純利益	224	172	▲52	▲23%

当第3四半期の概況



- セルフメディケーション事業：計画をやや下回った
 - － ドリンク剤、特に食系の出荷において、取引正常化に向けた取り組みを行い、流通在庫調整を進めた
 - － 風邪薬が低調、暖冬で風邪・インフルエンザは流行していない
 - － 主カブランド以外では、
ヴィックス メディケイテッド ドロップ、便秘薬コーラックなどが健闘
- 医薬事業は計画通り
 - － 医療用医薬品はクラリスが堅調、予定通りの進捗

国内医薬品市場の動向



セルフメディケーション事業

- ・ 06年4～12月の大衆薬市場は▲1%
(前年同期比)
 - 暖冬で総合感冒薬が一転マイナスに

医薬事業

- ・ 医療用医薬品市場全体は▲1%*
- ・ 抗菌薬市場は▲6%*

(*Copyright 2007 IMSジャパン(株) 出典:IMS JPM 2006年4月～12月 無断転載禁止)

第3四半期 売上高増減の要因



	前年同期比	
リポビタンシリーズ	▲121億円	食系を中心に出荷抑制続く
パブロンシリーズ	▲18億円	風邪が流行らず、市場・当社売上ともに前年割れ
リアップシリーズ	▲22億円	新規ユーザー獲得に時間がかかっている
OTCその他	+3億円	ヴィックス、コーラックなど堅調
リビタシリーズ	+0億円	メタボリック関連は好調だが、QOL関連が浸透に時間を要している
大正富山医薬品	▲19億円	計画どおりの推移
ロイヤルティ	▲17億円	見込みどおり(クラリスロマイシンの米国での特許切れ)



営業利益増減の要因

	前年比 (億円)
売上高増減	▲191
セルフメディケーション	▲154
医薬	▲37
売上原価*	▲24
販管費	▲27
営業利益	▲140

原価率31.3%→33.4%

- ・セルフメディケーション
売上高の減少
(リポビタンD、リアップ
パブロンなど)
- ・ロイヤルティ↓
- ・薬価改定

研究開発費 + 10億円
広告宣伝費 ▲11億円
販促費 横ばい
人件費 ▲7億円

(* 返品調整引当調整後)



通期業績見直しについて

- 売上高:85億円の下方修正
 - － ドリンク剤の数字を見直した
 - － 風邪・インフルエンザが流行せず、花粉症の飛散も少ない見直しであることから、パブロンシリーズの売上見直し
 - － 大正富山医薬品:計画通り
 - － アボットジャパン向け医薬中間製品売上等の見直し

	新予想	従来予想	修正額
<セルフメディケーション事業>	1,485億円	1,582億円	▲97億円
リポビタンシリーズ	720億円	780億円	▲60億円
パブロンシリーズ	231億円	263億円	▲32億円
<医薬事業>	920億円	908億円	+12億円
大正富山医薬品	800億円	800億円	据え置き
医薬中間製品等	111億円	99億円	+12億円

2006年度通期連結業績予想



	新予想 (億円)	前年比		従来予 (億円)	修正額 (億円)
		(億円)			
売上高	2,405	▲309	▲11%	2,490	▲85
セルフメディケーション	1,485	▲263	▲15%	1,582	▲97
医薬	920	▲46	▲5%	908	+12
営業利益	215	▲249	▲54%	270	▲55
経常利益	255	▲242	▲49%	310	▲55
当期純利益	175	▲184	▲51%	205	▲30
(参考)					
大正富山医薬品売上高	800	▲27	▲3%	800	0

セルフメディケーション事業：新製品



第3四半期までの新製品では、リポビタンシリーズ、
 ヴイックス メディケイテッド ドロップ(ウメ風味)などが売上貢献

<p><第1四半期> ナロンエースプラス デントウェルIII[薬用]VC ナリッシュBBドリンク(通販)</p>	<p><第3四半期> リビタQ10クリーム・タブレット ニューゼナ(F-II、F-III) デントウェルシリーズ リポビタンローヤル11 パブロン鼻炎カプセルZ リビタ減塩習慣しょうゆ</p> <p style="text-align: right;">など</p>
<p><第2四半期> リポビタンDマクシオ(CVS) からだ環境青汁(通販) ヴイックス メディケイテッド ドロップ (ウメ風味) パブロン365シリーズ リポビタン11NEW</p> <p style="text-align: right;">など</p>	<p><第4四半期> リビタ(ナチュラルケアドリンクなど) リポビタンシリーズ 睡眠改善薬 アイリスシリーズ</p> <p style="text-align: right;">など</p>

新薬パイプライン



医療用医薬品の開発状況（2007年1月31日現在）

開発段階	製品名・開発コード	剤形	薬効・適応症	開発形態	オリジン	備考
承認	クラリス	経口	ラベプラゾールナトリウム、アモキシシリンとの 3剤併用によるヘリコバクター・ピロリ除菌	エーザイ、 アボットジャパン他共同	大正製薬	用法・用量変更 (1月26日承認)
申請中	T-3811	経口	ニュータイプのキノロン系合成抗菌剤	富山化学共同	富山化学	
フェーズ2/3	CT-064	注射	骨粗鬆症	中外共同	ロシュ	
フェーズ2	NT-702	経口	閉塞性動脈硬化症、腰部脊柱管狭窄症に伴う 間歇性跛行	日産化学共同	日産化学	
	(NM-702)	(経口)	(閉塞性動脈硬化症に伴う間歇性跛行)	(日産化学共同)	(日産化学)	(海外)
	TT-063	外用	変形性関節症、肩関節周囲炎、筋肉痛等	トクホン共同	トクホン	
	CT-064	経口	骨粗鬆症	中外共同	ロシュ	
	NT-702	経口	気管支喘息	日産化学共同	日産化学	
	TS-033	経口	1 & 2型糖尿病	自社	大正製薬	日本と海外でP2
	TS-022	外用	アトピー性皮膚炎に伴う掻痒症	自社	大正製薬	
	パルクス	注射	腰部脊柱管狭窄症に伴う間歇性跛行	自社	大正製薬/三菱ウェルファーマ	適応追加
フェーズ1	TS-041	経口	うつ病・不安症	ヤンセン共同	大正製薬	海外
	TS-011	注射	脳梗塞急性期	自社	大正製薬	海外
	TS-021	経口	2型糖尿病	自社	大正製薬	日本と海外でP1